

バイオグリッド研究会 2013

～スパコン「京」と次世代創薬インフラの構築に向けて～

日時: **2013年5月25日(土) 14:00～19:00**

場所: グランフロント大阪 カンファレンス(タワーB 10F B-05会議室)
(大阪市北区大深町3番1号グランフロント大阪 北館)

主催: NPO法人バイオグリッドセンター関西

共催: (公財)都市活力研究所、(独)理化学研究所HPCI計算生命科学推進プログラム、
大阪大学・臨床医工学融合研究教育センター、(財)高度情報科学技術研究機構、
(独)医薬基盤研究所(予定)

後援: (公財)計算科学振興財団

【開催趣旨】

NPO法人バイオグリッドセンター関西は、コンピュータを活用した創薬を推進しており、創薬アプリに関する講習会、研究会さらには実際の産業利用を想定したプロジェクトの推進などを行い、製薬産業における新たなイノベーションをもたらし、我が国の製薬企業の国際競争力の強化、ひいては我が国の産業振興に寄与すべく活動しております。今回は、当NPOが推進しているプロジェクトの紹介とそれを取り巻く、アカデミア創薬やHPCI環境についても関係者に広く紹介し、コンピュータ創薬の推進を図ります。

■プログラム■

(1) 14:00-14:10 「バイオグリッドセンター関西とHPCI・うめきた」

NPO法人バイオグリッドセンター関西 理事長 下條真司

(2) 14:10-14:40 「創薬支援ネットワークの展望」

(独)医薬基盤研究所 創薬支援戦略室 室長 榎林陽一氏

(3) 14:40-15:00 「HPCIによる大規模生体分子ネットワーク解析」

NPO法人バイオグリッドセンター関西 理事

(大阪大学・臨床医工学融合研究教育センター／情報科学研究科教授) 松田秀雄

(4) 15:00-15:20 「HPCIの今後」

NPO法人バイオグリッドセンター関西 理事(大阪大学蛋白質研究所 教授) 中村春木

(5) 15:30-17:05 「バイオグリッドHPCIプロジェクト(新薬開発を加速する「京」インシリコ創薬基盤の構築)について」

プロジェクト概要(20分): プロジェクト代表・京都大学大学院 薬学研究科 教授 奥野恭史氏
各WGの現状や課題と展望(15分*5):

- ① 評価・諮問委員会 リーダー・アスピオファーマ(株) 創薬技術ファカルティ ファカルティ長 岡本敦之氏
- ② CGBVS_WG リーダー・(株)京都コンステラ・テクノロジーズ 創薬支援事業部主任研究員 金井千里氏
- ③ Docking_WG リーダー・(独)産業技術総合研究所・創薬分子プロファイリング研究センター 広川貴次氏
- ④ MP-CAFEE_WG リーダー・高機能遺伝子デザイン技術研究組合 研究員 中津井雅彦氏
- ⑤ バイオグリッドHPCIプロジェクトの将来展開 NPO法人バイオグリッドセンター関西 理事 志水隆一

■交流会■(参加無料) 17:20-19:00 会場: (公財)都市活力研究所サロン グランフロント大阪タワーC棟7F)

申込方法: ご所属・部署・役職、氏名、メールアドレス、電話番号、FAX番号、住所、研究会・交流会への参加有無を島巻(shimamaki@urban-ii.or.jp)までお知らせください。